



活動資金にご協力ください

日本赤十字社大阪府支部では、国内災害救護、国際活動、救急法等の講習をはじめ、「いのちと健康を守る」さまざまな活動を行っています。
これらは、みなさまからお寄せいただく「活動資金」によって支えられています。

郵便局・ゆうちょ銀行からの
お振込によるご協力

口座番号:00990-4-54795

加入者名:日本赤十字社大阪府支部

※ 窓口からのお振込は、手数料が免除されます。

※ 銀行(りそな、三井住友、三菱UFJ、みずほ)からお振込みの場合は、手数料が免除となる振込用紙をお送りしますので、下記のお問い合わせ先までご請求下さい。

クレジットカードによるご協力

クレジットカードの決済でご協力いただけます。

※ 日本赤十字社のホームページ(<https://donate.jrc.or.jp/lp/>)から手続きをお願いします。



口座引落によるご協力

指定の預金口座から自動引落でご協力いただけます。

※ 専用の申込用紙に必要事項を記載していただく必要がありますので、下記のお問い合わせ先までご請求下さい。

遺贈や相続財産によるご協力 遺贈による寄付や相続財産の寄付でご協力いただけます。

■遺贈するには

遺言による方法で、財産の受取人を日本赤十字社とし、その用途を「日本赤十字社大阪府支部」の事業に指定することで、大阪府内の地域における活動に役立てることができます。

■遺産の寄付には相続税がかかりません

ご遺族の方が相続された財産を相続税の申告期限内(相続開始から10か月以内)に日本赤十字社大阪府支部にご寄付いただいた場合、寄付された財産には相続税がかかりません。

※ 詳細については、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

日本赤十字社にご寄付をいただいた場合に税制上の優遇措置が受けられます

日本赤十字社にご寄付いただいた活動資金は、個人の所得税・住民税や法人税に対する優遇措置が受けられます。

※ 詳細については、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

表彰制度について

活動資金にご協力いただいた場合は、表彰制度を設けております。

※ 詳細については、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先

日本赤十字社大阪府支部 振興課
(平日:午前9時～午後5時30分)

☎06-6943-0707

 **日本赤十字社** 大阪府支部
Japanese Red Cross Society

〒540-0008 大阪市中央区大手前2-1-7

TEL:06-6943-0705(代表)

<https://www.jrc.or.jp/chapter/osaka/>

日本赤十字社
大阪府支部



 **日本赤十字社** 大阪府支部
Japanese Red Cross Society

私たちの思い

みなさまに支えられた赤十字活動

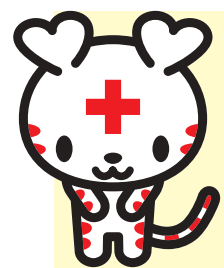
令和4年度 事業報告・会計報告



苦しんでいる人を救いたい……

それが私たちの原点です
私たちは、いつ、いかなる時も
その思いを胸に活動しています
その活動を支えているのは、
みなさまからお寄せいただいた「活動資金」です

日本赤十字社大阪府支部では、国内災害救護や救急法等の講習をはじめ、
「いのちと健康を守る」さまざまな活動を行っています。
多くの人の心にある「苦しんでいる人を助けたいという思い」を、
赤十字が「さまざまな活動やもの」に変えて、
身近な地域から国境を越えた場所までお届けしました。
この冊子では、みなさまからお寄せいただいた活動資金をもとに、
当支部が令和4年度に行った数々の活動を写真や数字等でご紹介します。
あたたかいご支援、本当にありがとうございます。



令和4年度にお寄せいただいた活動資金の総額

9億8,641万7,953円



国内災害救護……p4



赤十字ボランティア……p6



救急法等の講習……p8



看護師の養成……p9



血液事業……p10



国際活動……p5



青少年赤十字……p7



医療事業……p9



社会福祉……p10



地域活動の推進……p11





国内災害救護

Domestic Disaster Response



被災地を巡回する救護班(令和4年8月3日大雨災害)

災害時に必要とされる救援を迅速かつ円滑に行うため、次の内容を実施しました。

- ◆ 救護資機材の整備
- ◆ 救援物資の備蓄
- ◆ 救護班の訓練・研修
- ◆ 救護班の派遣
- ◆ 義援金の受付



災害救護訓練に参加し、患者の処置を行う救護班(第4ブロック合同災害救護訓練)



救護用テントの組み立て訓練を行う日赤職員

♥ 国内災害救護に活用した金額 **6,616万円**

常時配備している医療救護班の数

20班

大阪赤十字病院15班
高槻赤十字病院 5班

救護員研修会の実施回数及び参加人数

10回 **153人**

救護訓練の回数

12回

救援物資の備蓄数 (令和5年3月31日現在)

毛布 **7,100枚**

緊急セット **1,878個**

安眠セット **550個**



国際活動

International Activities



世界中の災害や紛争、病気などに苦しむ人々を救うため、赤十字のネットワークを活かして、次の内容を実施しました。

- ◆ 紛争地の医療技術を高める支援
- ◆ 復興支援や被災地の防災力を高める支援
- ◆ 海外救援金の受付



ウクライナで活躍する赤十字スタッフ



崩壊したビルの現場で救護活動にあたるシリア赤新月社のスタッフ



学校で防災について学ぶ子どもたち(インドネシア・コミュニティ防災事業)

♥ 国際活動に活用した金額 **100万円**

※国際活動は、本社事業費、NHK海外たすけあい、海外救援金を財源として活動しています

海外への派遣延べ人数
(大阪府内からの派遣・リモート派遣含む)

6人

- ・パレスチナ赤新月社医療支援事業
- ・ウクライナ人道危機救援事業

開発協力事業の実施

- ・インドネシア・コミュニティ防災事業

海外救援金の受付

- ・トルコ・シリア地震
- ・パキスタン洪水
- ・アフガニスタン地震



赤十字ボランティア

Red Cross Volunteers



講義に耳を傾ける奉仕団長
(地域赤十字奉仕団・特殊赤十字奉仕団合同委員長研修)

赤十字の活動は、ボランティアのみならず、主に支えられており、今日も各地で活躍しています。

ボランティア育成にかかる研修や会議、ボランティア活動にかかる経費助成などに寄付を活用しています。



身近なものを使った応急手当を普及する防災ボランティア



高齢者施設で曲芸を披露する芸能奉仕団員

♥ 赤十字ボランティアに活用した金額 …… **2,458万円**

地域赤十字
奉仕団数

72団

427,646人

特殊赤十字
奉仕団数※

12団

620人

※無線や看護、救急法等指導員資格などの技能をもった人たちによって組織されています。

青年赤十字
奉仕団数

3団

64人

個人ボランティア数

159人



青少年赤十字

Junior Red Cross



未来を担う青少年が実践活動を通して自ら「気づき、考え、実行」できるように、次の内容を実施しました。

- ◆ 青少年赤十字創設100周年事業
- ◆ 学校における青少年赤十字活動の推進
- ◆ 青少年赤十字指導者・メンバーの育成



リーダーシップ・トレーニング・センターでワークショップに取り組むメンバー



世界の仲間と交流する高校生



出前講座で赤十字の説明をする日赤職員

♥ 青少年赤十字に活用した金額 …… **858万円**

青少年赤十字加盟校数

391校

青少年赤十字の
メンバー数

128,542人

青少年赤十字体験学習プログラムの
実施回数及び受講者数

33回 **2,654人**

青少年赤十字活動

大阪府青少年赤十字メンバー・
リーダーシップ・トレーニング・センター

1回 **45人**

大阪府青少年赤十字高校生リーダーシップ・
スタディー・センター

1回 **46人**

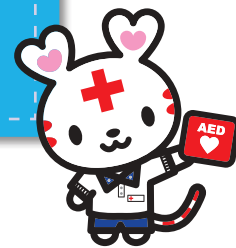
青少年赤十字国際交流事業(オンライン)

1回 **7人**



救急法等の講習

Safety Services



心肺蘇生やAEDの使い方を指導する救急法指導員

急な病気やけがの手当、事故防止、また地域における防災・減災に役立つ知識や技術をみなさまにお伝えするため、次の講習を府内各地で開催しました。

- ◆救急法(心肺蘇生やAEDの使い方)
- ◆水上安全法(水の事故から身を守る方法)
- ◆健康生活支援講習(介護予防・介護技術)
- ◆幼児安全法(子どもの事故予防と手当)
- ◆防災セミナー(防災・減災の知識や技術)



自宅での介護方法を学ぶ受講者



溺れている人の救助方法を指導する水上安全法指導員

♥ 救急法等の講習に活用した金額 **2,806万円**

救急法の実施回数及び受講者数

211回 **7,573人**

水上安全法の実施回数及び受講者数

26回 **1,047人**

健康生活支援講習の実施回数及び受講者数

41回
1,349人

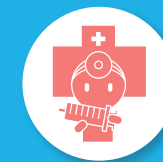
幼児安全法の実施回数及び受講者数

92回
1,788人

防災セミナーの実施回数及び受講者数

30回
2,001人

※新型コロナウイルス感染防止のため一部内容を制限して実施しました。



医療事業

Medical Services



公的な医療機関として、次の内容を実施しました。

- ◆地域に根差した医療の提供
- ◆国内外の災害時に医師や看護師等を派遣
- ◆災害時における救護用医療機器の整備



新型コロナウイルス感染症患者の受け入れ対応を行う日赤職員(大阪赤十字病院)

♥ 医療事業に活用した金額 **11,621万円**

救護用医療機器及び救急医療体制の整備

MRI装置
1台
(高槻赤十字病院)

新型コロナウイルス感染症患者の受け入れに要する機器等の整備にかかる資金の送金

4,000万円
(1病院あたり2,000万円)

大阪赤十字病院(909床)/患者延べ人数

入院 **224,404人**
外来 **393,701人**

高槻赤十字病院(335床)/患者延べ人数

入院 **83,626人**
外来 **134,238人**



看護師の養成

Training of Nurses



大阪赤十字看護専門学校では、最先端の看護の知識・技術に加え、赤十字ならではの災害看護等を学び、広く社会に貢献できる看護師を養成しました。



ナースキャップを受け取った看護学生(戴帽式)

♥ 看護師の養成に活用した金額 **780万円**

看護師国家試験合格者数

28人

看護専門学生の人数(3年生)

28人

赤十字看護大学の学生への奨学金の貸与数及び金額(4学年)

合計 **12人 720万円**



社会福祉

Social Welfare Services



クリスマス会で園児を楽しませる日赤職員

大阪赤十字病院附属大手前整肢学園では、医療型障がい児施設として、利用者の生活向上のための支援を行いました。

♥ 社会福祉に活用した金額 **246万円**

社会福祉施設(大手前整肢学園)への整備品



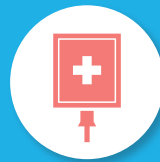
温冷配膳車

3台

利用者延べ人数



19,227人



血液事業

Blood Programme



街頭で献血の呼びかけを行う青少年赤十字加盟校の学生

大阪府赤十字血液センターでは、府内9か所の献血施設と移動採血車で、医療需要に応じた血液を確保しました。病気やけがで輸血が必要となった場合に備えて、高度な検査で安全性を確認し、24時間体制で医療機関に届けています。

♥ 血液事業に活用した金額 **308万円**

採血受入機関の整備



採血用ベッドの整備

献血者数(大阪府内)



386,871人

血液製剤の供給数
(大阪府内)



436,194本



地域活動の推進

Red Cross Activities in the Area



新型コロナウイルスの影響を受けつつも各地域での活動が再開する中、地域の赤十字奉仕団等が、防災訓練等に参加し、防災啓発活動を行いました。



炊き出しを体験する奉仕団員



防災啓発にかかる展示や資材の配布を行う赤十字防災デー

♥ 地域活動の推進に活用した金額 **10,879万円**

令和4年度活動資金収支のご報告

当支部では、赤十字活動の充実を図るため、限られた資金の中で最大の効果を上げることができるよう努めています。
(大阪府支部一般会計歳入歳出決算は、支部評議員会※1及び代議員会※2に報告し、承認を受けてのことになっています)

※1 評議員：各地域で選出された会員の代表の方

※2 代議員：各支部の評議員会で選出された代表の方

収入の部	(万円)
活動資金収入	98,641
本社交付金収入	16,310
繰入金収入	112
資産収入	6,543
雑収入	2,010
前年度繰越金	15,580
合 計	139,196

支出の部	(万円)
国内災害救護	6,616
国際活動	100
赤十字ボランティア	2,458
青少年赤十字	858
救急法等の講習	2,806
医療事業	11,621
看護師の養成	780
社会福祉	246
血液事業	308
地域活動の推進	10,879
社業振興費・広報活動費	12,236
積立金支出	40,701
総務管理費	13,965
社屋維持管理費	6,678
本社事業費	14,012
翌年度繰越金	14,932
合 計	139,196

※当初の見込を上回る活動資金について、支部の救護用施設や設備の整備・改修のための積立を行いました。

※2023年トルコ・シリア地震等の海外救援金は収入、支出とも未計上。